



氏名：芹田 康仙

ファミリーネーム：AMAZING JOB ~AQUA

TOJO水景デザイナー資格Class A

拠点エリア：埼玉県

クライアント名：社会福祉法人 櫻友会 グレースガーデン越谷

作品名：『桜水景』

クライアントの情報：特別養護老人ホーム

水槽サイズ：W900mm×D220mm×H300mm

ろ過内容：GEXサイレントフロー

照明器具等：RGB600・グランクリエイト3W

分類：淡水フレグランス

写真撮影：Aurora Studio 三浦憲之プロカメラマン

## Specialist 東城久幸コメント

- ① 水槽が単なるインテリアに成るのではなく、部屋の一部がギャラリーのごとく演出されています。
- ② 意図したことか偶然か解りませんが、魚と光、流木が同じ方向を向いていることにインパクトを覚えました。
- ③ 皆様の笑顔が何よりです。
- ④ 芹田さんの言葉には読む人総てに感謝、喜び、感動、創意工夫、そして一番大切な理念を文章内の隅々に感じます。私もこの様な素晴らしい文章を書けるように努力したいと思います。

期待と不安。その感情が、また今日も交互に押し寄せてくる。設置翌日の現場確認は自宅から車で2分。到着した私達に気が付き、駆け寄ってきた職員の方が『評判いいですよ』と一言。その笑顔にホッとしました。機材、生体、レイアウト全て異常無し。差し込む光が水底で軽やかに波打ちます。広々とした空間に十分なスペースをいただいた水槽は、ロータイプのスリム型で決して大きくはありません。しかし、存在感のある流木が名脇役さながら水景に重厚感を与え、背面のレイアウトが奥行きを演出します。その水景は無言の存在感を發揮しつつも空間に溶け込んでいました。

出会は1ヵ月ほど前。理事長の初対面とは思えない、あまりにもフレンドリーな雰囲気での会話がとても心地良かったのを思い出します。TOJOの理念と理想が詰まったフォトコンテストの総評を見ながら『いいものだと分かっているし、良く無いわけがないよね』と一言。その理事長の価値観と奥様の後押しが『ここに水槽があれば』と思う、良質な空間に設置のご縁を生みました。

ちょうど昨年、TOJO経由で関連メーカーとのコラボ企画を請負った際、使用水槽一式を頂戴しました。善意で頂いた水槽は善意で活かそう。小さな地域貢献ですが、近所の老人ホームへ無償設置を申し出ました。ふとした瞬間、目線の先にアクアリウムのある空間。その素晴らしさを知ってもらいたい。自分達に『今だからできること』は?の思いで、このフレグランス水槽を設置しました。先のことは考えず、純粋に桜の季節をアクアリウムセラピーの効果とともに楽しんでもらいたい。何より自分自身も初心の大切さを、今一度思い出す良いきっかけにもなる。そう思いました。支援者でもある全てのお客様に支えられ可能となった今回の設置。思いを行動に起こせたこのプロセスは当たり前が出来事ではないと日々感謝の気持ちで一杯です。そして、今ある全ての水景をTOJOの至上命題『安全に常に綺麗』を高い意識で継続することが、皆さんへの最低限の恩返しだと思っています。

これまで積み上げた年月。そのお客様との良縁が紡いでくれた今回のご縁。偶然にも、法人名に櫻の文字を冠した桜尽くしのご縁となりました。もうすぐ立春。4月に3周年を迎える施設に、少し早いですが、心を込めた満開の桜水景でお祝いをさせて頂こうと思います。